

こんなことが決まりました

第3回 大台町議会定例会 9月7日～11日開催

平成27年第3回定例会で審議された議案などを報告します。
各議案の後には、主な内容や概要を記載しています。
なお、審議された議案は全て可決されました。

議員や委員会から提出した議案

▼ 発 議 ▲

● 義務教育費国庫負担制度の存続と更なる充実を求める意見書

● 教職員定数改善計画の策定・実施と教育予算拡充を求める意見書

● 子どもの貧困対策の推進と就学・修学支援に関わる制度の拡充を求める意見書

● 防災対策の充実を求める意見書

これら4つの教育関係の意見書は、教育関係団体からの請願を受け、議員が発議したもので、国会や関係行政庁に送付されました。

● 年金積立金の安全かつ確実な運用等に関する意見書

この年金関係の意見書は、労働関係団体からの請願を受け、議員が発議したもので、国会や関係行政庁に送付されました。

● 台風15号による災害復旧に関する意見書（県道災害の原因究明による抜本的な改良と早期復旧を要望する意見書）
この意見書は、8月に来襲した台風による上真手地内の県道の決壊について、早期復旧を要望するための意見書で正副議長が県庁を訪れ県土整備部長に手渡しました。

● 農業委員会委員の推薦について

町内には25名の農業委員さんが、農地の移動や転用の許認可業務、また、地域農業の振興のために活動していただいています。

農業委員さんの任期は3年で、選挙、農協推薦、議会推薦の3つの方法により選ばれます。今年がその改選の年であることから、議会から次の4名の方々を推薦しました。

- 中尾 満さん（柳原在住）
- 林 克己さん（新田在住）
- 南 岩男さん（天ヶ瀬在住）
- 岡村安雄さん（熊内在住）

● 大台町議会会議規則の一部改正について
議会における欠席の届け出の取り扱いに関して、社会情勢などを勘案し、出産の場合の欠席の届け出について、新たに規定したものです。

町から提出した議案

▼ 報 告 ▲

● 平成26年度健全化判断比率について
福祉、教育、まちづくり等の一般会計の財政運営の深刻度を示す4つの指標がありますが、すべて基準を下回っており、健全とされる財政運営です。

● 平成26年度資金不足比率について

病院事業、簡易水道事業、生活排水処理事業の3つの特別会計の決算について、経営の深刻度を示すのもで、3つの会計とも基準内です。

● 第三セクターの経営状況について

各第三セクターの経営状況は、表1のとおりです。

● 教育委員会の事務に関する点検評価報告について

教育委員会の事務や事業を点検して、評価したものを報告しました。

表1 第三セクターの経営状況(26年度決算)

会社名	収入		支出	差引
	売上高・営業外収益	補助金	売上原価・販売費等	
㈱フォレスト・ファイターズ (造林事業)	8,173万7千円	1,651万3千円	1億971万7千円	△1,146万7千円
㈱エム・エス・ピー (木材、建材の加工・販売)	2億8,944万3千円	1億2,025万円	4億3,061万4千円	△2,092万1千円
㈱宮川物産 (農林水産物の生産、加工、開発・販売)	3,268万6千円		3,604万8千円	△336万2千円
㈱宮川観光振興公社 (奥伊勢フォレストピア)	1億6,023万6千円	1,632万3千円	1億8,292万3千円	△636万4千円
道の駅奥伊勢おおだい㈱	2億8,736万3千円	10万円	2億8,607万3千円	139万円
㈱奥伊勢ハイウェイパーク (奥伊勢パーキング)	2億317万7千円		1億9,099万2千円	1,218万5千円

※補助金のうち、㈱宮川観光振興公社1,632万3千円は、町からの経営安定に係る町補助金です。

表2 一般会計・特別会計の決算状況(26年度決算)

	予算現額	収入済額	支出済額	歳入歳出差引残額	
一般会計	111億2,411万9千円	106億8,172万9千円	104億4,318万6千円	2億3,854万3千円	
特別会計	国民健康保険事業	15億2,842万8千円	14億9,228万6千円	14億4,23万8千円	8,804万8千円
	簡易水道事業	19億95万円	19億293万9千円	18億6,344万1千円	3,949万8千円
	住宅新築資金等貸付事業	275万2千円	320万6千円	274万5千円	46万1千円
	介護保険事業	13億8,836万6千円	13億6,947万5千円	13億6,716万6千円	230万9千円
	生活排水処理事業	3億3,608万6千円	3億3,672万2千円	3億2,523万2千円	1,149万円
	後期高齢者医療事業	3億257万4千円	3億91万1千円	3億77万円	14万1千円

※一般会計の差引額の内1億951万5千円は、26年度の繰越事業として、27年度で指定された事業に使われます。
 ※生活排水処理事業特別会計の差引額の内753万円は、26年度の繰越事業として、27年度で指定された事業に使われます。

表3 報徳病院の決算状況(26年度決算)

病院事業収益(収入)		病院事業費用(支出)	
医業収益 (入院・外来等)	2億2,615万円	医業費用 (給与・材料費・減価償却費等)	4億6,267万5千円
		医業外費用 (施設・設備の整備による企業債の支払利息等)	618万8千円
医業外収益等 (補助金・貯金利息等)	1億4,284万円	特別損失(手当)	1,857万4千円
計	3億6,899万円	計	4億8,743万7千円
△ 1億1,844万7千円			

▼ 諮 問 ▲

● 人権擁護委員の推薦につき意見を求めることについて

人権擁護委員制度は、地域の中で人権思想を広め、人権侵害が起きないように見守りながら、人権を擁護していくことが望ましいという考え方から設けられているものです。

人権擁護委員は町長が町議会の意見を聞いて推薦し、法務大臣が委嘱するボランティアの方たちです。

町内には5名の委員がみえますが、その内、1名の委員が欠員になったことから、松崎寛子さん(唐櫃在住)を推薦することになりました。

▼ 認 定 ▲

● 平成26年度各会計決算について

各会計の決算の概要は表2・3のとおりで、議会内の総務教育民生常任委員会に付託されました。

今後、産業建設常任委員会と合同で、細部にわたり審査されます。

決算の詳しい内容については、来年1月号でお知らせします。

▼ 議 案 ▲

建設工事費の予定価格が5000万円以

上の工事や700万円以上の備品を購入する場合、また、契約金額を変更する場合は、条例により契約をする前に議会の議決が必要なことから、以下の2件の契約締結議案が審議されました。

● 消防備品(消火栓用ホース他)売買契約の締結について

新田・栃原地区の消火栓ホースを購入するための契約で、今後10年間で町内全域に設置されている消火栓用ホースを更新する計画です。なお、契約内容は、9ページの「工事等の入札結果について」をご覧ください。

● 林道滝又線舗装工事請負契約の変更について

この工事は、栗谷地内の林道の舗装工事、工事施工中に、湧水の多い軟弱路体の補強や危険箇所ブロック積等の工事を追加するため約601万円を増額します。

● 大台町個人情報保護条例の一部改正について

マイナンバー(社会保障・税番号)制度による番号法の施行に伴い個人番号を保護するために必要な条例の改正です。

町の税条例の改正です。

● 大台町手数料条例の一部改正について

番号法の施行に伴い、個人番号カード等の再交付に伴う手数料を変更するための条例改正です。

● 大台町保育所設置条例の一部改正について

「保育に欠ける子ども」も「欠けない子ども」も共に入所できる施設を三瀬谷保育園として指定し、名称も「三瀬谷認定こども園」とする条例改正です。

● 平成27年度大台町一般会計補正予算(第5号)

今回の補正予算の主なものは、前年度決算による繰越金や国から交付される地方交付税の額が、予算以上に多く収入したことにより、今年度、予算編成のために、財政調整基金(預金)からの繰り入れを計画していた3億5809万円を減額し、なおかつ、約1億4508万円を財政調整基金(預金)に積み立てました。

そのほか、保育所の修繕、野菜生産推進のためのパイプハウスや耕運機の購入補助金の追加、獣害対策、観光客誘致、道路改良等、総額で約1億6157万円を増額しました。

● 大台町税条例の一部改正について

国の地方税法の改正や番号法の施行に伴う

●平成27年度大台町一般会計補正予算(第6号)

追加で提案した補正予算第6号の主なものは、8月に来襲した台風による災害復旧に係る農地農業用施設及び林業用施設、道路、河川等の測量設計業務委託料や林道、治山、道路、河川等の修繕費等8650万円を追加するため、同額の財政調整基金積立金を減額しました。

について調整しました。

●平成27年度大台町介護保険事業特別会計補正予算(第3号)

今回の補正予算の主なものは、決算による繰越金を計上し、前年度分の介護事業の歳入と歳出の精算をします。そのほか、保険給付費の追加等、総額で約901万円を増額しました。

●平成27年度大台町国民健康保険事業特別会計補正予算(第1号)

今回の補正予算の主なものは、前年度決算による繰越金が確定したことにより、それらの大半を医療費として計上しました。

●平成27年度大台町生活排水処理事業特別会計補正予算(第1号)

今回の補正予算の主なものは、前年度決算による繰越金が確定したことにより、その額を一般会計からの繰入金を減額しました。予算総額に変更はありません。

●平成27年度大台町簡易水道事業特別会計補正予算(第2号)

今回の補正予算の主なものは、前年度決算による繰越金が確定したことにより、それらを修繕費や一般会計からの繰入金の減額に充てたほか、簡易水道統合事業費の計画見直しによる工事費の減額等、総額で約2883万円を減額しました。

●平成27年度大台町後期高齢者医療事業特別会計補正予算(第1号)

今回の補正予算の主なものは、前年度決算による繰越金を一般会計に繰り出すため14万円を増額しました。

●平成27年度大台町住宅新築資金等貸付事業特別会計補正予算(第1号)

今回の補正予算の主なものは、前年度決算による繰越金が確定したことにより、財政支援のために行っている一般会計からの繰入金

○お知らせ○

一般質問の映像は、町のホームページでご覧いただけます。また、議会上程された議案は、役場本庁、総合支所、各出張所で閲覧することができます。

各議員の賛否 平成27年 第3回 定例会

審議結果	議案名	議員名(議席順)												
		野呂民平	吉田澄男	小林保男	中道剛士	岸良隆	大西慶治	廣田幸照	小野恵司	伊藤勇三郎	元坂正人	中北敦司	堀江洋子	中西康雄
可	全議案	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○

※「可」は可決、「否」は否決、不採択。議長は採決に加わらない。ただし、可否同数の場合は議長裁決。○は賛成、×は反対、欠は欠席。

議会だより

議会（各委員会）の活動状況を紹介します。

● 議会運営委員会

9月2日に開催された委員会では、町から9月定例会に提出する議案の説明を受け、議会の日程等を協議しました。

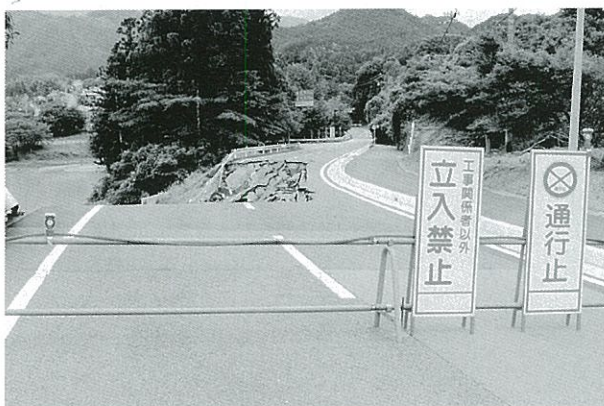
● 産業建設常任委員会

9月8日に開催された委員会では、8月に来襲した台風15号による上真手地内の県道の決壊について、三重県知事に意見書を提出するための協議をしました。

● 総務教育民生常任委員会

9月9日に開催された委員会では、委員会の調査・研究テーマである「町の人口減少問題」について、今後の活動予定等を協議しました。

問 議会事務局 ☎ 82-3790



仮設道路



上真手地内主要地方道 大台宮川線の崩壊について

平成27年7月16日に台風11号が上陸し、上真手地内の県道大台宮川線に亀裂が発生。8月25日の台風15号の降雨後、亀裂の拡大や補強壁等の変状を確認し、翌日26日に全面通行止めを行いました。その後、8月28日に補強土壁を含む延長約40mの道路区間が崩壊しました。

三重県は早急に仮設道路の工事を行い、9月19日には供用を開始。8月27日から迂回路を通行していた町営バスも9月21日より通常運行となりました。

9月16日には、町長及び正副議長が県道災害の原因究明による抜本的な改良と早期復旧を要望するため、県土整備部を訪れており、同部では全面復旧に向けて、原因の調査および復旧工法の検討をしています。



● 県道について

問 三重県松阪建設事務所保全室保全課

☎ 0598-50-0579